



鈴木 喜一郎 議員

道の駅ごかの今後の運営方針は 答 中期計画の早期策定に向け検討中

問 道の駅ごかはオープン以来、5年が経過し売り上げも着実に伸びてきたが、今後の運営方針は。

町長 農業振興を基本とした地域の活性化を行い、公共公益の確保を図ることを基本としています。

今後は、5年間のノウハウを生かし、現在抱えている店内のリニューアルや駐車場の拡張、更には地元生産者の後継育成などの諸問題の解決や、リーダーの確保に向けた方策の実施など、中期計画の早期策定に向け検討していきます。

産業課長 現在道の駅では、地域の振興活性化を図っているところです。

今後の運営方針としては、自社の増益と行政経費の節減を図りながら、圏央道開通にあわせた施設整備や独自の販路の拡大、販売戦略の強化を図っていきます。

問 今後、農産物直売所の使用料の値上げはあるのか。

町長 施設使用料につきましては、過去に使用料の増額について取締役会で検討を行いました。その結果、農家に対する委託販売手数料の減額も考え合わせた中で、施設使用料の増額については、見送られた経緯がありますが、今後は、現在の売り上げの2%が妥当かどうか慎重に検討していきたいと思っています。

のか。

問 道の駅ごかの商品手数料はどのくらい取っているのか。

町長 現在取引を行っている業者は、約40社で全て県内業者です。販売手数料は町内業者が約30%、その他の業者が37%となっています。今後は、地元業者育成の配慮から優遇が図れるかどうか慎重に検討していきます。

問 道の駅（交流センタ）施設の具体的な改善

計画は。

町長 夏場の暑さ対策として、受変電設備の増設を行う予定です。その後空調機器の増設も計画しており、費用負担については、今年度の売り上げも好調なことから、道の駅の剰余金から捻出できるということで、現在取締役会において検討中です。

問 今後、株主に配当金を出す考えはあるのか。

町長 株式会社として利益を計上している場合、当然、配当は行うものというのですが、道の駅につきましては、経営スタート時点から社の方針で、当分の間、無配当ということで取締役会において決定をし、現在もそれを踏襲しています。今後は、道の駅の経営状況と照らし合わせた中で、検討していきたいと思っています。

問 仮称総合運動公園の

今後の整備計画は

答 基本設計を来年度着手していく

問 仮称総合運動公園の今後の整備計画の予定は。

町長 未買収地の買収が全て完了し、公園の具体的な利用形態についても、体育協会や関係者の意見等々を踏まえ検討をしてきております。今後はまず実現に向けた基本設計を着手していきたいと思

います。また、工事の着工や完了時期については町の財政事情等を考えながら判断していきたいと思っています。

教育次長 仮称総合運動公園の基本計画につきましては、平成14年度に策定されました。その後、地方交付税の削減や景気

低迷等の影響により、事業の見直しとなった経緯がありました。平成19年度から、運動公園予定面積の3haの利用について再度、基本設計の見直し作業を行ってきました。利用形態については兼用する形になりますが、野

問 スーパー堤防アクセス道路未整備箇所の整備予定は。

町長 総合運動公園の整備計画を含む当面の主要な事業歳出など、財政事情を勘案しながら検討していきます。